

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	社内でペーパーレス化を徹底し、社員同士のやり取りはデータ送付を基本としている。デスクワークが基本となる為、会社の廃棄物はペーパーによる可燃物、プリンターのインクカートリッジが主となる。プリンターの使用状況を年間管理し、インクカートリッジに関してはリサイクルを行っている。											○	○		○					
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	年間の電気ガス代等を把握し、翌年の削減目標としている。							○							○					
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	在宅ワークを推奨し、会社への無駄な出勤を減らすことで、社員の車使用機会を減少させ、温室効果ガス削減を図っている。							○						○	○					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	会社が使用する備品に含まれる有害物質(蛍光灯やバッテリーに含まれる有害物質等)を把握し、廃棄の適正化を図り、可能な物はリサイクルに努めている。			○			○					○	○							
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	企業コンサルティングを行う際、環境への影響について言及し、生態系への悪影響を及ぼさないよう努めている。						○										○			
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境							○													
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○					○	○	○	○				
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境													○							
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○							○					
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境													○	○	○	○				
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境							○					○	○	○	○	○				
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	汚職・贈収賄禁止に向けて、関連事業(医療福祉関係)における国内の事件情報を社内情報共有ツール(LINE)でリアルタイム共有し、代表と従業員が意見交換する事により緊張感をもって業務にあたっている。																	○		
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	複数の企業と連携を図る事業を行うにあたり、情報流出、漏洩に関するリスクを代表自ら従業員に教育し、徹底に努めている。																		○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	従業員の知的財産を守るよう、代表自ら従業員に説明し、必要時特許が取れるよう支援をしている。									○	○									
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	個人情報に関する基本方針を定め、代表と従業員間で確認を行っている。また、顧客側とは契約時に秘密保持契約や、個人情報の取扱いに関する同意書を作成し適切に対応を図っている。																		○	
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																			○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○	○	

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
製品・サービス	28 【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	企業研修を請け負うにあたり、支援企業の職員が腰痛等にならないよう多様な理論(厚生労働省指針、スポーツ理論等)を紹介し、安全なサービスとなるよう留意している。企業コンサルティング事業をおこなうにあたり、事前にヒヤリングを行い、実施リスクの洗い出しを行っている。			○									○						
	29 【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	企業コンサルティングを行う際、画一的なサービスとならないよう、個々にヒヤリングを行い、必要なサービスのみを最小限のコストで提供できるようにカスタマイズし、両者合意の上で実施している。									○									
	30 【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	環境、環境							○						○	○	○	○			
	31 【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経済		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会貢献・地域貢献	32 【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経済	企業コンサルティング事業を行う際に、地域への影響や変化を確認する為、関係している保険者や民生委員、関係事業者に通査確認を行い、適正化を図っている。				○					○		○	○		○	○		○	
	33 【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	地域福祉(ボランティア)情報を社員と共有し、各々の判断で参加できるよう取り計らっている。				○							○			○	○		○	
	34 【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社会、経済									○	○		○	○	○					
組織体制	35 【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	コンプライアンスに関するニュースや記事に関し、社内情報共有ツール(LINE)にてリアルタイムにて情報共有し、法令順守を徹底するよう努めている。																	○	
	36 【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社会、経済	経営理念が明文化されており、代表と従業員で相互理解を行っている。また、本SDGsチェックリストや計画作成に関して従業員を積極的に関わらせることにより、理解度向上に努めている。									○	○								○
	37 【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会																			○
	38 【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている	応用	環境、社会																			○
	39 【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている	応用	社会、経済																			○
	40 【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社会																			○
	41 【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会																			○
42 【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社会、経済											○	○		○					○	

